西多摩医師会報

創刊　昭和47年７月　　第347号　平成13年11月

『ストックホルム上空の熱気球』　葉山　隆

目　次

頁

1）熱気球に乗った　葉山　隆 … 2
2）新入会員紹介　広報部 … 5
3）「管内市町村国保担当主務者との懇談会」報告　保険部 … 5
4）地区だより
　羽村地区
　　羽村市健康フェア　山口賢一郎 … 5
　青梅地区
　　医療機関の防犯対策　細谷純一郎 … 8
　　青梅市医師会ゴルフコンペ　小林杏一 … 8
5）第77回多摩医学会講演会のご案内　広報部 … 9
　第９回西多摩三師会市民講座のご案内
　市民健康講座のご案内
6）「東京都医師会雑誌」（随想特集）の原稿依頼について　広報部 … 13
7）伝言板　広報部 … 13
8）公立阿伎留病院外来部門診療担当医表　広報部 … 14
9）各部だより
　学術インフォメーション　学術部 … 15
10）理事会報告　広報部 … 16
11）会員通知・医師会の動き　事務局 … 22
12）お知らせ・訃報　事務局 … 24
13）表紙のことば　葉山　隆 … 25
14）あとがき　込田茂夫 … 25

新アドレス http://www.nishitama.tokyo.med.or.jp/

『熱気球に乗った』

葉　山　　隆

ある朝、テレビを何気なく旅行の番組を見ていたら、女の子が熱気球でストックホルムの街を上から眺めている場面であった。驚いたね。もう少ししたら我々もストックホルムに旅行する予定であったから。本当はエジプトでらくだに乗りたかったのだが、あちらの一声で北欧なんて良く分からない寒そうな所へ行くはめになって、相当気分が暗く沈んでいた時だった。そこに、一条の光が射し込んだのだ。そうだ、熱気球に乗ろう。それも北海道や長野の畑や野原の上ではなく、文明の街のそれもスウェーデンの首都の上を。東京では絶対できない首都を飛ぶ体験がスウェーデンでは出来るようだ。

ストックホルムのホテルについて、早速聞いてみる。ホテルのおばさんはそれはグッドアイディアだという顔をして、バルーンツアーの会社へ電話をしてくれた。あした夕方6時の予約が取れた。その後は、あちらを説得する大切な仕事があったのだが、いつもはロバのように行動する私が初めて積極的な態度を示したものだから、眼を白黒させて不承不承賛同してくれた。

翌日の夕方、タクシーに乗って指定された街のはずれの交差点に行った。ここだと思われる小さな公園へ行く。やはり熱気球ツアーを待っていると思われる人々の中に日本人のおばさん4、5人の集団がいたので、ここですかと聞くと、「そうなのよ、私はこれで2回目なんだけれど、あちらのスカートでハイヒールではちょっと無理よ。」と宣う。むむ！思った以上に危ないものかも知れない。このことはあちらには内緒にしておこう。しかし嫌みなおばさん達だ。

暫くすると、熱気球の器具を乗せた荷車を引いたハイエースみたいな車が3台やってきて、英語で訳の分からないことを説明して、我々を8から10人ずつに分乗させて出発した。30分位して、多摩川河川敷のような場所に着く。

そこで皆で熱気球のもとになる大きなナイロンの布を引っぱり出す。えっ！俺達も手伝うのかよ。あんなに高いお金を払ったのにな（ちなみに2人で45000円位）と思いつつ、笑顔で一生懸命手伝う。最初に大きな扇風機で風を入れてぺしゃんこの布を大体のバルーンの形にする。この時に、バルーンのてっぺん部分と胴体部分がつながっていないことを知った。てっぺんと胴体部分をマジックテープで留めていく。ずれてはいけないらしいのだが、大きくなる速度が速くてとても上下の番号を確認していられない。でもそのうちロープがちゃんとしてくれるとかで、余り心配

ないと言うが、こんないい加減なことで空を飛べるのかと更に心配になる。そして半分以上に大きくなったバルーンにバーナーで熱風を入れる。次第に気球の形が明らかになると共にゆっくりと空に浮かび上がった。横倒しに置いてあったゴンドラが上に引かれてスタンバイの状態となった。そのまま飛び上がると困るので、とにかく我々8人は早く乗り込む。ゴンドラは竹製で、横の部分に足をかけ

る小さな穴があり、それを足がかりにして乗り込む。ははん、これだからハイヒールでスカートは無理よと言ったのだな。でもあちらはキャアとか一応言いながら、それ程苦労せずに乗り込んだ。さあ、出発だ。バーナーをゴウゴウいわせていると、フアッと浮き上がった。おおっと感激の気持ちで一杯となる。バーナーをゴウゴウいわせる時、上から何か冷たいものが降ってくる。最初は火の粉と思い、バルーンに乗るって事はいろいろ我慢が必要なのだと納得していたが、これは水だから心配しないようにと言われ、そういえば熱くは無かったことに気付いた。でも、少し汚いような感じである。

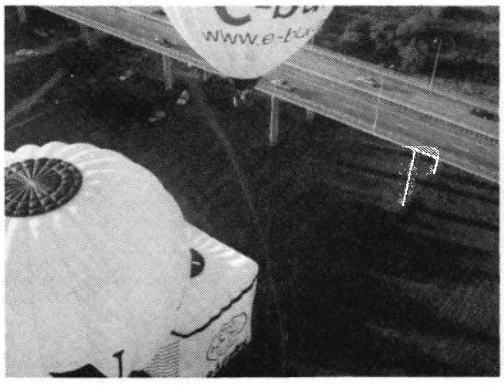
熱気球はぐんぐん高度を上げ、先に出発した空の上に小さく見えている熱気球に追いつこうとする。おおっ、緑が見える、高速道路が見える、アパートが見える下に見える。空を飛んでる。先程、遥か上にあった熱気球が横に見える。とても高く飛んでいるように思えたが、高度は300m程度だそうで、温度は地上と全く変わりがないとのこと。

風の音はほとんど聞こえない。ただ、静けさの中にバルーンは漂う。ただバルーンが下降し始めると、バーナーが火を吐き、高度を保つようにコントロールされる。あっ、左にいたバルーンがつぶてのように落ちてゆく。バーナーを一生懸命焚いているようだが効果がないらしい、ああっどうすんだろ！しかし、森にぶつかる寸前に降下が止まり、ゆらゆら上昇してきた。ひえーっ、バルーンって以外に早く落ちるようだ。気を付けよう。

前方にストックホルムの街並みが見えてくる。あの街の上を優雅に飛び越えて行く予定なのだ。飛び立ってから2、30分たった頃、竹製の床が抜けたら困るのでずっと足を半分浮かしていたら、大分足が疲れてきた。景色も余り変化がない。飛行時間は約1時間らしいが、15分ぐらいのツアーで十分だななどと反省を交えながら楽しむ。暫くすると、街の上にやってきた。でもここで降りるらしい。今日は風が弱くて、移動距離が短すぎたらしい。日暮れが近づいてきたので、飛び越えることは無理だと言う。でもそんなことを言ったって、街路灯も、電柱も、送電線もあるし、それに降りられる広い場所がざっと見渡

しても見つからない。見ると右下にいた熱気球は今まさに道路に降りようとしていた。ああっ、照明灯にぶつかりそうだ。しかし、うまく間を抜けて道路脇に着地した。バルーンは上下にはコントロールできるが、左右は全く風まかせなのだ。どうするつもりなんですか。もう手が汗ばんでくる。

熱気球は建物の上すれすれまで降下する。アパートの人たちが、驚いたような顔をしてベランダへ出てくる。良くない結末を、頭の中に少なくとも3、4つ思いつく。あー、こんな大それたことしなければ良かった。足か手一本で済めば、御の字かも知れない。しかしあちらはこちらの思いを知ってか知らずか、ほら、皆こっちを見てるから手を振ってあげなさいなんて言う。なんてノー天気な人なのだ。この人は。そのうち、前方に学校が見えてきた。ここに降りるから、後ろ向きに膝を曲げて立ち、ショックに備えろと言う。とっても小さな校庭、ちょっとー、これ無理で



しょう。学校の屋根をすれすれに越えて、ぐんと降下する。ああ神様！ベキベキベキ、なっなんだこれは。校舎の側に立つ大きな木の上3分の1ほどの場所にゴンドラがぶつかった。ベキンと木の上部分をなぎ倒してゴンドラは校庭に少し乱暴に着地した。ちょうど、小学生がサッカーの練習をしていて、全員が驚いたようにこちらを見ていた。暫くすると、先生がやってきて、このバルーンをはじによせろと言う。我々は、幸運を喜ぶ暇もなくゴンドラを下り、軽くなったゴンドラを押していった。これからがまた大変。また皆でこの巨大な空気の入った布をしまうのを手伝わされた。手伝っている時に、パイロットのおばさんにこの着地はいつもと違うだろと聞いたら、ノオ！、これは通常の着地だと言ったのには驚いてしまった。

バンに乗っていたパイロットおばさんの娘がやってきて、マミィ今日の着地は下手だったねって言っていたのをしっかり聞いてしまったのだけれど。こんな着地ばかりしていたら、遠からずこんなツアーは中止されてしまうはずだ。

その後、近くの広場でシャンパンとチーズの小さなパーティを開いてくれて、バルーン搭乗証明書をもらった。この時に、このパイロットのおばさんがイギリス人でイギリスのバルーン選手権で何回もチャンピオンになったことがあること、日本では良く熱気球世界選手権が開かれていて、何回も日本を訪れたことがあること、日本は今やアメリカに次いで世界で2番目に強い国だということなどを知った。日本って思いの外すごい国なのだなと改めて思う。

暗くなってから、集合場所であった小さな公園に戻ると、さっきのおばさん達がバラバラと駆け寄ってきて、あんた達大丈夫だったと声をかけてくれた。なんだ、いいおばさん達だったじゃないか。おばさん達は工場跡地みたいな所に無事不時着したとのこと。みんなで無事を喜んだ。

波瀾万丈の4時間を過ごしてようやくホテルに戻った。スリル満点と思ったが、何事もなく終わってしまえば、静かな安全なツアーであったようにも思われる。どうも我々は危機に対する感覚が、敏感にもしくは鈍感になっているようだ。しかし、なんで街の上を飛んではいけないのかが良く分かった。やはり、長野や北海道の野原や畑の上を飛ぶのが一番よい。日本人には日本の環境がとても適してることを思い知った。平和ぼけと言われようとも、少なくとも私は平和な日本にどっぷりと漬かり込んでいることをこのツアーで少し感じた。

新入会員紹介

東青梅診療所 川口卓治 会員

9月より、東青梅駅南口に、内科、小児科、外科を開業しました。よろしくお願いします。

昭和62年に、羽村市栄町で、関谷医師と、栄町診療所を開業し、15年たち、青梅にもう一ヵ所開業することになりました。

栄町診療所を関谷医師が担当し、東青梅診療所を、川口が担当します。

「管内市町村国保担当主務者との懇談会」報告

10月23日（火）午後1時30分より西多摩医師会館において恒例の各市町村国保担当主務者と医師会との懇談会が行われました。今年は、7市町村14名の主務者の出席に対し医師会からは、玉木副会長他5名のみの出席でした。

あきる野市保険年金課長 大野 誠一郎 課長の挨拶に続き国民健康保険全般について情報交換に入った。

市町村別国民健康保険医療費の動向（別表－1. P6）は、増加の傾向を示していたが、老人保健医療費の動向（別表－2. P7）は、介護保険の導入により支払い額は前年度より減少する傾向を示している。

老人保健医療費の減少は、市町村の主務者が考えていた減少率よりも少ないとのことでした。

例年通り再審査に対する質疑が行われ、最後に国民保健法の改正に伴う国民健康保険料（税）の滞納者に対する資格証明書の交付について説明がなされた。10月23日現在資格証明書が発行されたのは、奥多摩町の13件のみとの事であったが、14年の4月からは、他の市町村でも必要に応じ発行する可能性があるとの事でした。資格証明書が交付されている被保険者に対し診療を行ったときは、診療費用の全額徴収やレセプト時の記載等注意を要する事が有るため会員のこの制度に対する理解が必要である。

文責：細谷純一郎

地区だより

羽村地区 「羽村市健康フェア」

去る10月7日（日）、羽村市医師会主催で、富士見台公園にて、「健康フェア」が開催されました。

三師会、保健センターの多くの方々の協力を得て、おかげさまで490名もの市民参加者を数え、新記録となりました。

山口賢一郎

西多摩地区市町村医療費の動向

1．市町村国民健康保険医療費の動向

保険者名	年度	被保険者数(人)(年間平均)	療養費の給付等		1人当たり費用額(円)	1件当たり費用額(円)
			費用額A(千円)	件数B(件)		
青梅市	10	31,695	5,921,385	302,217	186,824	19,593
	11	32,505	6,080,804	315,427	187,073	19,278
	12	33,247	6,403,933	330,530	192,617	19,375
福生市	10	16,824	2,777,941	166,469	166,118	16,687
	11	17,345	2,951,607	177,775	170,170	16,603
	12	17,830	3,239,666	189,075	181,697	17,134
羽村市	10	13,201	2,350,312	133,818	178,041	17,564
	11	13,837	2,520,297	146,679	182,142	17,194
	12	14,200	2,730,312	155,137	192,275	17,699
あきる野市	10	18,665	3,543,579	196,053	189,852	18,076
	11	19,344	3,696,289	206,067	191,082	17,937
	12	20,048	3,916,929	220,349	195,378	17,776
瑞穂町	10	9,449	1,501,550	86,197	158,911	17,420
	11	9,749	1,627,944	93,042	166,986	17,497
	12	10,075	1,700,362	101,201	168,770	16,802
日の出町	10	3,404	690,838	35,215	202,949	19,618
	11	3,566	693,459	37,521	194,464	18,482
	12	3,681	778,820	38,934	211,578	20,004
奥多摩町	10	1,874	463,789	20,281	247,486	22,868
	11	1,849	462,567	21,459	250,171	21,556
	12	1,822	470,102	20,903	258,014	22,490
檜原村	10	896	217,115	8,392	242,316	25,872
	11	927	214,873	8,674	231,794	24,772
	12	898	193,316	8,485	215,274	22,783
10年度計		96,051	17,466,512	948,642	181,846	18,412
11年度計		99,122	18,247,842	1,006,544	184,095	18,129
12年度計		101,801	19,433,440	1,064,614	190,896	18,254

※ 数値は、一般被保険者＋退職被保険者等の合計。療養の給付費等は、療養費を含まず。

2．老人保健医療費の動向

保険者名	年度	被保険者数(人)(年間平均)	療養費の給付等		1人当たり費用額(円)	1件当たり費用額(円)
			費用額A(千円)	件数B(件)		
青梅市	10	11,763	8,791,484	272,937	747,385	32,211
	11	12,214	9,280,054	293,888	759,788	31,577
	12	12,635	8,835,497	305,146	699,287	28,955
福生市	10	4,448	3,066,062	112,304	689,313	27,301
	11	4,687	3,304,957	126,138	705,133	26,201
	12	4,932	3,245,022	141,281	657,953	22,969
羽村市	10	3,430	2,525,747	90,813	736,369	27,813
	11	3,700	2,841,153	108,074	767,879	26,289
	12	3,935	2,930,491	115,489	744,725	25,375
あきる野市	10	7,197	4,773,941	172,998	663,324	27,595
	11	7,530	5,178,124	189,564	687,666	27,316
	12	7,829	5,141,148	204,190	656,680	25,178
瑞穂町	10	2,276	1,611,279	52,698	707,943	30,576
	11	2,398	1,765,816	57,609	736,370	30,652
	12	2,548	1,889,918	64,154	741,726	29,459
日の出町	10	1,770	1,056,628	39,172	596,965	26,974
	11	1,844	1,142,211	41,656	619,420	27,420
	12	1,879	1,163,558	43,454	619,243	26,777
奥多摩町	10	1,573	847,736	31,718	538,929	26,727
	11	1,614	898,377	37,068	556,615	24,235
	12	1,663	930,557	39,727	559,565	23,424
檜原村	10	794	398,563	13,207	501,969	30,178
	11	819	459,897	14,703	561,535	31,279
	12	825	363,543	15,070	440,658	24,124
10年度計		33,251	23,071,440	785,847	693,857	29,359
11年度計		34,806	24,870,589	868,700	714,549	28,630
12年度計		36,246	24,499,734	928,511	675,929	26,386

※ 数値は、国保＋社保の合計。老人医療給付費等は、医療給付費＋医療支給費の費用額合計。

青梅地区「医療機関の防犯対策」

財団法人都市防犯研究センター
田中　義恭 先生

最近、店舗（病院・診療所等の総称）を荒らす悪質で巧妙な侵入窃盗事件が多発しています。被害にあった店舗を、講師が調査したところ、狙われた側にもそれなりの問題があるとの事です。

被疑者の聞き取り調査を行って見ると、その6割の者が「犯行は、時間との勝負で、失敗しない為にも充分な下見をする。」と答え、その際の目の付け所には「入りやすく、逃げやすい所」という点を挙げています。つまり、ドロボウは闇雲に狙うのではなく、侵入し易い所、ガードの弱い所、そして逃げやすい所に狙いを付けているとの事です。

もし、被害店舗の開口部などが侵入工作にある程度持ちこたえ、また早期に侵入を検知して、警備会社等へ異常を通報するシステムを備えていたならば、彼らの狙いをかわす事が可能であるとの事であった。

文責：細谷純一郎

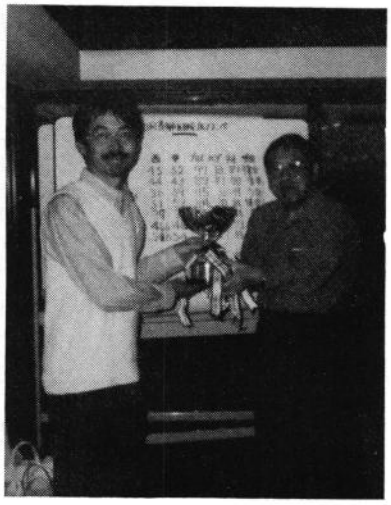
青梅地区「第20回青梅市医師会ゴルフコンペ」

去る10月21日、青梅ゴルフクラブにてハンディキャップ制のストロークプレイで開催されました。当日は初秋のすがすがしいゴルフ日よりに恵まれ楽しい一時を過ごしました。

結果は、瀧川先生が奥様のゴルフプレイを指導されながらの余裕の優勝でした。準優勝は片平先生で、3位の江本先生はベスグロでいよいよハンディ1となりました。

小林杏一

順位	氏　名	西コース	東コース	グロス	ハンディ	ネット
優勝	瀧川　牧人	44	43	87	17	70
準優勝	片平　潤一	46	48	94	21	73
3位	江本　浩	39	37	76	2	74
4位	森本　晉	49	51	100	21	79
5位	瀧川　浩子	56	59	115	36	79
6位	卞　在正	55	46	101	17	84
7位	小林　杏一	51	53	104	20	84
8位	笹本　隆夫	58	54	112	27	85
9位	宇田　東平	45	52	97	10	87
10位	堤　次雄	55	62	117	30	87
11位	細谷純一郎	81	71	152	30	122



第77回多摩医学会講演会について

平成13年10月10日（水）開催の第２回多摩医学会役員会で、第77回多摩医学会講演会について下記のとおり決定致しましたので、ご報告致します。

併せて、本年も講演会等についてのご協力を宜しくお願い申し上げます。

記

１．第77回講演会について

ａ．日　時　　平成13年11月10日（土）　午後３時より

ｂ．会　場　　フォレスト・イン昭和館「テアトロソシエ」（地図別添）

ｃ．演題及び発表順位

下記参照

ｄ．司会者、座長

司会：高原　明（保谷医師会学術担当理事）

1）和田　輝洋（北多摩医師会学術担当理事）
2）中村　　昇（調布市医師会副会長）
3）菊池　正夫（立川市医師会理事）
4）白倉　徹哉（府中市医師会副会長）
5）平井　敏雄（田無医師会学術担当理事）
6）平嶺　辰郎（三鷹市医師会理事）

ｅ．懇親会

フォレスト・イン昭和館「マーガレット」にて5時30分より開始

会費　2,000円（当日受付）

２．その他

来年度からの会長順番

平成14年　西多摩　　平成15年　府中市　　平成16年　立川市

●●●●●●●●●●●●●●●●《多摩医学会演題申込み》●●●●●●●●●●●●●●●●

（計19題）

（西多摩）

・インスリン治療中止にてＱＯＬの改善を認めた高齢2型糖尿病の1例
　高村内科クリニック　　高村　宏　（1

・心房細動をおこす前の心電図等に関する検討
　多摩開業医心臓研究会　　奥村　充　他　（2

・胃腸科外科有床診療所の1年
　（医社）上長渕医会　井上医院　　井上勇之助　他　（3

・特別養護老人ホーム聖明園寿荘に流行したパラインフルエンザ3型感染症について
　市原診療所　　市原　靖　他　（4
　※ 誌上発表のみ

・Ａ型急性肝炎6症例の検討
　公立福生病院　内科　　松本　道長　他　（5

(北多摩)

・高齢者高血圧における脈圧増大の臨床的意義
　国分寺市医師会　藤巻　正樹　他　(6
・介護保険導入後の在宅難病患者の医療福祉の動向
　小平市医師会　在宅難病患者訪問診療班　武山ゆかり　他　(7
・昭島市の一般市民子宮がん検診
　昭島市医師会　井上　毅　(8
・昭島市医師会におけるペプシノゲン法検査
　昭島市医師会　浅見　恵司　(9
・遠隔医療システムを用いた在宅リハビリテーション
　(医社) 金光クリニック　弓家田順子　他　(10

(立川市)

・かかりつけ医のＩＴ（情報通信技術）について
　立川市医師会かかりつけ医機能推進委員会　古岡　邦人　他　(11
・顔面痛、耳痛を訴え、診断・治療が困難であった
　舌咽神経痛に対し神経血管減圧術が著効であった1例
　国家公務員共済組合連合会立川病院 脳神経外科　松山　眞千　他　(12
・総胆管結石に対する経皮的結石除去を施行した27例の検討
　国立病院東京災害医療センター　放射線科　島田　栄治　他　(13

(府中市)

・府中市腎臓病検診最近10年間の検診結果
　府中市医師会　腎臓病検診委員会　野々田　昶　他　(14
・府中市における成人健康診査の統計学的検討
　府中市医師会　若林　孝幸　(15
・末期パーキンソン病患者の在宅加療はどこまで可能か
　府中市医師会　石田　哲朗　他　(16

(三鷹市)

・杏林大学病院外来の現状と近況報告
　杏林大学病院　総合診療科　福島　偉　他　(17
・マレーシア　サラワク州でのテレメヂスン
　麻生クリニック　麻生　有二　他　(18

(田無)

・田無医師会における医療機能連携及びかかりつけ医機能推進事業について
　～第５報　病院における医療機能連携への取組み～
　田無医師会・西東京中央総合病院　末定　弘行　他　(19

第９回　西多摩三師会市民講座

「高齢化社会における人権問題」

○年金・通帳など財産の管理について考えてみましょう

日　時　平成１３年１１月１０日(土)　午後２時～４時
場　所　羽村市コミュニティーセンター　３Ｆホール
参　加　西多摩地域住民皆様のための公開講座です
自由に気楽にご来場下さい
費　用　無料

講　師　吉田　勉　（弁護士）

調布学園短期大学人間福祉学科非常勤講師
(社)全国有料老人ホーム協会理事
東京都社会福祉協議会：権利擁護センター法律専門相談員
福祉サービス運営適正化委員会委員
日弁連：高齢者・障害者の権利に関する委員会事務局委員

主要著書・論文
「刑事弁護マニュアル」
「痴呆性高齢者権利擁護マニュアル」
「重度の知的障害者のための財産管理」
「施設と年金管理」
「年金管理を巡る問題」
他多数

主　催　西　多　摩　三　師　会
（西多摩医師会・西多摩歯科医師会・西多摩薬剤師会）

協　力　あきる野市、青梅市、羽村市、福生市、奥多摩町、日の出町、瑞穂町、檜原村

問い合わせ先　：　(社)西多摩医師会事務局　　電話　０４２８－２３－２１７１

西多摩医師会主催

市民健康講座

歌手　ロミ・山田氏を講師にお招きし、市民健康講座講演会を開催致します。
皆様お誘いあわせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

題　名：「五十歳からの毎日をイキイキ楽しく」
講　師：ロ ミ・山 田　氏
日　時：平成13年11月17日（土）
　　PM 2：00 ～ 3：30
会　場：羽村市コミュニティセンター
　　3階ホール　（羽村市役所隣）
受講料：無　料
事務局：西多摩医師会　　TEL 0428－23－2171

＊ ロミ・山田氏経歴

1960年ブロードウェイドラマ「スージーウォンの世界」主役で全米デビュー。翌年ブロードウェイミュージカル「フラワードラムソング」主役で全米公演を行う。ラスベガスではロングラン記録と観客動員記録を達成。63年デビュー曲「煙草の煙」が日米伊3カ国同時に発売される。67年には、なかにし礼氏作詞・作曲「知りすぎたのね」が大ヒットする。71年アテネ国際音楽賞に入賞。その後も数々の舞台、映画に出演。現在は、全国各地でディナーショーをはじめ、宝石、ファッションなどのアドバイザー、また日本テレビ「午後は○○おもいっきりテレビ」や、各局ワイドショー、バラエティー、トーク番組などに多数出演。

「東京都医師会雑誌」平成14年新年号（随想特集）の原稿依頼について

例年どおり、都医師会より新年特集号の原稿依頼がありました。応募規定は下記の通りです。1地区医師会3編以内の割り当てにより、各会員からの随想等を募集致しますのでよろしくお願い申し上げます。

《東京都医師会雑誌平成14年新年号随想特集応募規定》

1. 随筆、随想、紀行文等。
   ①内容：政治や宗教等を離れたもの
   ②原稿は漢字・仮名文字ともに現代用語を使用し差別的表現は一切使わないようにしてください。
   ③字数：原則として **1,500字以内**（同封原稿用紙横書き7枚〔22字×68行〕手書きでもワープロでも可）
   ～制限枚数をお守り下さるようお願いいたします～
   ④原稿に付随する写真がある場合は1枚にして下さい。
   なお、印刷はモノトーンとなります。

2. 俳句、短歌、川柳：お1人いずれか5首、5句以内としていただきます。

3. 絵画・書・写真等：ご出品につきましてはお1人いずれか1点として、キャビネ判以下のサイズの写真にてご提出下さい。お1人の掲載スペースは原則として10×13cm以内となります。（都医雑誌半頁分）

4. 採用・不採用及び記述の訂正等は本会編集委員会が行います。
   ご投稿いただいた原稿、写真等は返却いたしませんのでご了承下さい。

5. 締め切り　平成13年10月22日（月）までに地区医師会へご提出下さい。

伝言板

◇第28回西多摩医師会写真部写真展開催のお知らせ◇

第28回西多摩医師会写真部写真展を11月20日（火）から11月26日（月）まで、羽村市コミュニティセンター2階ロビーにて開催する予定です。出展される方は11月10日までに細谷までご連絡下さい。

（写真部：細谷純一郎）

◇ゴルフ部コンペのお知らせ◇

11月25日（日）ゴルフ部コンペを立川国際カントリー倶楽部草花コースにて開催致します。奮って御参加下さい。　（田村啓彦）

◇忘年クリスマス会開催について◇

日　時：12月17日（月）PM 7：30より
場　所：フォレストイン昭和館にて開催予定

広報部

公立阿伎留病院　外来部門診療担当医表

平成13年10月1日現在

	月	火	水	木	金	
内科 1	馬場	荒井	矢嶋	馬場	菅野	休診
内科 2	佐野	堀井	黒川	鬼田	増田	
内科 3	松陰	持丸	増田・●小野	黒川	伊藤	
内科 4	平沼	須金	佐野	佐野	持丸	
午後診 血液専門外来		馬場	持丸	馬場		
リウマチ科			西成田			
専門外来	神経内科（小野）	循環器 江本（PM）	腎（蓬田）	糖尿病（藤原）	神経内科 小野AM HOT 佐野PM	
血液透析 午前	黒川	黒川	松陰	増田	鬼田	
血液透析 午後	黒川		黒川		黒川	
血液透析 夜間	増田		松陰		鬼田	
人間ドック		黒川		馬場	馬場	
小児科 専門外来（午後）	岩本 北澤	岩本 北澤 乳児検診（予約）	岩本 北澤 予防接種（予約）	岩本 予防接種（予約）	岩本 北澤	
外科 1	矢嶋（予約）	矢嶋	矢嶋	矢嶋（予約）	堀井	
外科 2	永田	堀井	藤原（影成）	永田	遠藤	
整形外科	小谷野 星	星 榮	小谷野 榮	小谷野 星	小谷野 坂本	
脳神経外科	伊藤	藤塚	前村	伊藤・◆矢崎	山口	
皮膚科（午後診）	堀田 予約検査	堀田 アレルギー外来（早川）	堀田 凍結療法	堀田	狩野	
泌尿器科	朝岡	藤村	朝岡	朝岡	朝岡	
産婦人科 婦人科	森田	森田	斉藤	森田	斉藤	
産婦人科 産科	斉藤	近藤	森田	斉藤	百村	
眼科	平岡 渡邊	山本 平岡・渡邊（手術）	平岡	渡邊 平岡（手術）	渡邊	
眼科	予約検査	予約検査	予約検査	予約検査	予約検査	
耳鼻咽喉科	河合 小野	河合 一川	河合 小野	鈴木 小野	河合 小野	
耳鼻咽喉科	アレルギー外来	手術	予約外来	手術	予約外来	
麻酔科			丸茂			
歯科口腔外科	山下	山下 柳井	山下	山下	山下	

★ 内科診療及び午後診療は予約を要します

● 内科外来水曜日は、小野（1・3・5週）、増田（2・4週）が診療を行います。

◆ 脳神経外科木曜日の矢崎は、午後の診療（専門外来「もの忘れ外来」を含む）となります。

各部だより

学術部 Information

≪11月≫

西多摩医師会学術講演会のご案内

1 日　時：平成13年11月14日（水）

場　所：西多摩医師会館

演　題：『肩こり・腰痛・咳嗽・浮腫に対する漢方療法』

－西多摩に多い疾患を中心として－

石川クリニック　院長　石　川　友　章　先生

三公立病院学術講演会のご案内

1 日　時：平成13年11月28日（水）

場　所：青梅市立総合病院

青梅市医師会学術講演会：青梅心電図勉強会

1 日　時：平成13年11月14日（水）

場　所：青梅市立総合病院

演　題：①『健診で心電図 ST－T 異常を見たとき』

田中医院　院長　田　中　穂　積　先生

②『心電図症例検討』

理事会報告

★ Information

9月定例理事会　平成13年9月25日　西多摩医師会館

〔出席者：宮川・真鍋・玉木・小机・細谷・石田・足立・星野・丸野・葉山・森本〕

【1】　報告事項

1．都医地区医師会長協議会報告

Ⅰ．都医からの伝達事項

(1)　介護保険サービス利用者等への情報提供について

1）「主治医の意見書」の活用

2）健康診断書の提出を求める場合、その必要な理由を説明し、同意を得たうえで行う。感染症等については医師の診断により、必要とされる検査に限られるもので、一律に感染症等の検査を行うのは不適切である。

(2)　特別療養費に係る通知書の記載例について

国保被保険者資格証明書により診療を行ったとき、この通知書を使用することになる。

(3)　予防接種法の一部改正に関連した「高齢者インフルエンザ予防接種検討会」の報告書について

特別区での報告書であり、市町村はこれから検討することになる。

この報告書を参考にして、検討する必要がある。

実施予定は11月１日から２月末日までの予定である。

(4)　平成13年度「40歳からの健康週間」の実施について

４つの重点課題により運動を展開するので、協力してもらいたい。

今年の標語。「あなたの健康、日本の元気!!」

(5)　平成13年度「在宅難病患者訪問診療事業」第１四半期実績について

都医師会の唯一の事業であり、計画数通りの実績をあげるように。

(6)　老人保健法に基づく基本健康診査等における肝炎ウイルス検査等の実施について

40才から70才までの老健法に基づく受診者に対し５才刻みで節目検診を行い、５年間で全員に肝炎ウイルス検査を実施する。

(7)　東京都大気汚染医療費助成制度の周知等に係る事務事業の委託について

この制度について、保険医療事務講習会で周知する。

(8) 東京都医師会／東京都環境局／東京産業廃棄物協会主催の医療機関「医療廃棄物処理従事者への研修会」の開催について

この研修会に参加する者は申込んでもらいたい。

(9) 日本医師会認定産業医制度における研修会の開催について

別表の通り予定されている。

(10) 医師会未加入医療機関の調査について

保健所へ調査をお願いする。

(11) 平成13年度事業所・企業統計調査への協力について

東京都より依頼があったので、協力してもらいたい。

Ⅱ．協議事項

なし。

Ⅲ．地区医師会からの報告

なし。

Ⅳ．その他

(1) 平成14年度医療制度改革について

(2) 21世紀の医療提供の姿

―― 平成14年度医療制度改革について（試案）――

平成14年度医療制度改革について、以下のような考え方に立って検討を進め、9月末に厚生労働省としての試案をとりまとめ公表する予定。

医療制度改革の基本方向

医療を取り巻く環境変化に対応し、良質で効率的な医療を国民が享受していけるようにするためには、保健医療システム、診療報酬体系、医療保険制度といった医療制度を構成する各システムを、大きく転換していくことが必要。

○ 保健医療システムについては、健康づくり・疾病予防の推進を図るとともに、国民が安心・信頼できる質の高い医療サービスが効率的に提供される仕組みへと見直す。

○ 診療報酬についても、基本に立ち返り、医療技術や医療機関の運営コストが適切に反映される診療報酬体系としていく。

○　医療保険制度については、国民皆保険を基本に、各制度・世代を通じた給付と負担の公平化を図るとともに、保険者の統合・再編成や規模の拡大など運営基盤を強化しつつ、持続可能で安定的な制度を構築する。

○　特に、高齢者医療制度については、世代間の公平な負担を実現するとともに、後期高齢者への施策の重点化・公費負担の拡充を図ることにより、保険者にとって重圧となっている拠出金を縮減する。

以上のような基本方向に向けて、当面する保険財政の破局を防ぐともとに、中長期的に持続可能な制度を確立するため、以下の主要事項を内容とする平成14年度医療制度改革を進める。

主 要 事 項

保健医療システムの改革　―21世紀保健医療ビジョン―

Ⅰ．健康づくり、疾病予防の推進

健康寿命の延長、生活の質の向上を実現する健康づくり、疾病予防の取組みを進めるとともに、健康増進法（仮称）の制定など法的基盤の整備を含めその推進方策を検討する。

Ⅱ．医療提供体制の改革

（我が国医療の目指すべき姿）

国民が安心・信頼できる質の高い効率的な医療サービスの提供を図るため、今後の我が国の医療の目指すべき姿についての幅広い合意を形成し、国民の視点に立って医療提供体制の改革を推進する。

（当面進めるべき施策）

医療提供体制の将来像を念頭において、当面、①根拠に基づく医療の推進、②医療のＩＴ化の推進、③臨床研修必修化への対応、④広告規制の緩和、⑤医業経営の近代化・効率化、⑥医療安全対策の推進、⑦小児救急医療等の充実・確保といった課題に取り組む。

※別紙「21世紀の医療提供の姿」参照。

持続可能で安定的な医療保険制度の構築

Ⅰ．医療保険制度の改革

（給付の見直し）

医療保険制度全体について、給付の公平化を図る観点から、各制度を通じ７割を基本とし給付率を統一するとともに、少子高齢化への対応として高齢者や乳幼児に対する給付の重点化を図る。

（保険料の見直し）

近年の賃金形態の多様化等を踏まえ、被用者保険における保険料負担の公平を図るとともに、深

刻な財政状況となっている政府管掌健康保険の保険料率等を見直す。

（国民健康保険制度の財政基盤の強化）

国民健康保険制度の財政基盤の強化を図るため、所要の措置を講ずる。

Ⅱ．高齢者医療制度の改革

（老人医療費の伸び率管理制度の導入）

高齢者医療制度の持続可能性を確保するため、老人医療費の伸びが経済の動向と大きく乖離しないよう、その伸び率を抑制する仕組みを新たに導入する。

（対象年齢の見直し・公費負担の重点化）

老人保健制度創設以降の高齢者の状況の変化、今後の高齢化の一層の進展等を踏まえ、給付の重点化を図り、支え手を増やす観点から、対象年齢を75歳に引き上げるとともに、制度の安定化を図る観点から、公費負担の割合を５割に引き上げる。

（患者一部負担の見直し）

負担能力に応じた適切な負担を求める観点から、低所得者にきめ細かな措置を講じつつ、定率１割負担の徹底を図る。また、一定以上の所得の者には、一般の者との均衡に配慮しつつ、応分の負担を求める。

（老人医療費拠出金の算定方法の見直し）

老人医療費拠出金の負担の一層の公平を図るため、対象年齢の引き上げにあわせて、加入率上限を撤廃する等拠出金の算定方法を見直す。

Ⅲ．診療報酬・薬価基準等の見直し

診療報酬については、基本に立ち返り、医療技術や医療機関の運営コストが適切に反映される診療報酬体系としていく。

平成14年度においては、最近の経済の動向、保険財政の状況等を勘案しつつ、良質な医療を効率的に提供する観点から見直す。

Ⅳ．規制改革等

医療保険制度の運営の効率化等を図るため、保険者の自主的な事業運営の推進や規制緩和等の措置を講じる。

２．各部報告

（学　術　部）　10月19日（金）学術講演会。

11月17日（土）市民健康講座（羽村コミュニティーセンター）

「50才からの毎日を生き生き楽しく」

講師：ロミ山田氏

3．各地区会よりの報告　（各地区長）

（青　梅）　10月21日（日）青梅医師会ゴルフコンペ。

（福　生）　なし。

（羽　村）　9月18日（火）ワクチン研究会を北里病院の先生をお招きして開催した。

（あきる野）9月17日（月）例会。介護認定審査会の人数を次年度より2名増員し、4名の予定。

（瑞　穂）　なし。

（日の出）　欠席。

4．その他

○羽村：介護保険サービス利用者等への情報提供の件について10月5日、3者で意見交換の予定。

○日の出地区長代行：湯川文朗会員（川崎健一郎会員、病気療養中のため）

【2】　報告承認事項

1．入会会員について

入会なし。

2．平成13年度羽村市立羽村西小学校学校医（内科医）の推薦について（変更）

変更前：栄町診療所　川　口　卓　二会員

変更後：栄町診療所　関　谷　進一郎会員

任　期：平成13年9月1日から平成14年3月31日まで

川口卓二会員（13年9月　東青梅診療所へ開業）のため

【3】　協議事項

1．フリートーキング

福生地区での新会員入会申請の件につき経過を説明、討論。

2．その他

国保主務担当者懇親会予定について（保険担当理事）

10月23日（火）PM1：30より、西多摩医師会館にて開催。

10月定例理事会　平成13年10月9日　西多摩医師会館

〔出席者：宮川・玉木・坂本・小机・細谷・足立・松原・星野・神尾・葉山・横田・森本〕

【1】　報告事項

1．各部報告

（学　術　部）　10月19日（金）学術講演会。

11月28日（水）三公立病院講演会（青梅市立総合病院講堂）

（病　院　部）　10月４日（木）病院部会合

第２回病院部委員会報告

開催日：平成13年10月４日（木）
会議場：西多摩医師会館

前回の委員会で地域の医療機能連携を充実発展させるため、三公立病院の医療機能連携室業務充実を確認したが、それに基づいて以下の共通した連携室業務を年内に発足させることとなった。なお、経費については東京都の平成13年度医療機能連携推進助成金を充当することで医師会理事会の承認を得た。

１．ＦＡＸ紹介システム。
カルテの前日作成により受診者、診療施設の便宜を図る。情報提供書（紹介状）は受診当日持参とする（従来の青梅市立総合方式を参照）。

２．紹介患者に対する報告実行の確立。
紹介外来、初回入院、他科転科ならびに退院時それぞれに際して、返信実施確認チェックシートを作成する。
これにより報告未実施ケースのチェックが可能となる。

３．登録医証書の発行。
三公立病院登録医制度はすでに当医師会で実施されているが、病院側から診療所に対して登録医である証明と相互が医療機能で協力の関係にあることを各診療所内に掲げるようにする。

以上の事業は、公私問わず広く病診間で行なわれるようになることが理想であるが、現時点でまず三公立病院を中心に手がけ、試行錯誤を行なって見たい。

病院部　坂本保己

（学　校　医）　11月29日（木）学校保健連絡協議会
講師：八王子医療センター　岩坪先生
“アレルギーについて”

２．各地区会よりの報告　（各地区長）

（青　梅）　10月15日（月）講演会「医療機関の防犯対策について」西多摩医師会館
（福　生）　なし。
（羽　村）　10月５日（金）羽村の介護施設の代表者と医師会の会合「診断書について」
10月７日（日）三師会健康フェア。
（あきる野）なし。
（瑞　穂）　なし。
（日の出）　なし。

3．その他

西多摩三師会主催の市民健康講座開催について

11月10日（土）羽村コミュニティーセンター

「高齢化社会における人権問題」　講師：吉田　勧 先生（弁護士）

【2】　報告承認事項

1．入会会員について　―― 承認 ――

Ａ会員　浅　原　　朗 会員　仁友病院　内科

Ｂ会員　青梅慶友病院　１名

青梅市立総合病院　１名

【3】　協議事項

1．平成14年度自治体よりの諸手当について

自治体と交渉する予定。

2．その他

国保主務担当者との懇談会について

10月23日（火）午後１時30分より（西多摩医師会館）予定。

病院部の経費について　―― 承認 ――

医療機能連携事業の一環として、医療機能連携室に専用のＦＡＸを予算内で購入したい。

ついては医師会で購入し三公立病院に貸与の形としたい。

さらに、ＦＡＸ受付用紙、登録医証等の印刷費も、予算内でお願いしたい。

会員通知

○会報

○産業医研修会（日本医科大学医師会）

○「2002年版医師日記」（手帳）の斡旋について

○学術講演会（10／19）

○訃報（野村先生御尊父様）

○訃報（笠井先生御母堂様）

○市民健康講座のお知らせ（11／17）

○産業医研修会（慶応医師会、本所・向島・墨田区医師会）

○産業医研修会（日本橋医師会）

○特別療養費に係る通知書の記載例について

○医療機関を対象とした医療廃棄物処理従事者への研修会の開催について

○第９回西多摩三師会市民講座（11／10）

○産業医研修会（江戸川区医師会）

○平成13年度第２回日本医師会「認定産業医」新規申請について

お知らせ

事務局より　お知らせ

平成13年12月（11月診療分）の

保険請求書類提出

12月8日（土）

―― 正午迄です ――

法律相談

西多摩医師会顧問弁護士　鈴木禧八先生による法律相談を毎月第二水曜日午後二時より実施しておりますのでお気軽にご相談ください。

◎相談日　**11月は14日（水）**
12月は12日（水）の予定です。
◎場　所　西多摩医師会館和室
◎内　容　医療・土地・金銭貸借・親族・相続問題等民事・刑事に関するどのようなものでも結構です。
◎相談料　無料（但し相談を超える場合は別途）
◎申込方法　事前に医師会事務局迄お申込み願います。
（注）先生の都合で相談日を変更することもあります。

訃報

野村祝次様（97才）

青梅市沢井2－853

東京都議会議員野村有信先生御尊父様及び沢井診療所宮下吉弘院長の御祖父様が去る10月2日ご逝去されました。
謹んでお悔やみ申し上げます。

訃報

笠井たみえ様

山梨県西八代郡六郷町鴨狩津向803番地

（医社）弘福会 笠井クリニック 笠井富貴夫院長の御母堂様が去る10月3日ご逝去されました。
謹んでお悔やみ申し上げます。

表紙のことば

『ストックホルム上空の熱気球』

気候の安定した夕方、緑豊かなストックホルムの街の空にこのようなバルーンが10数個一斉に空に飛び立つ。一つのバルーンにパイロットが一人と観光客が8から10人乗り込んでいるから、日本で見かけるものより相当大きいようだ。高度計が付いていて、下降する時に、ピッピッピと音が鳴り私達を不安にさせる。

葉山　隆

あとがき

夏、Australia 東岸沖の Great Barrier Reef で scuba diving をする機会があった。ユネスコの世界自然遺産に指定されているだけに、無垢の自然がすばらしかった。東京に帰ってきてしばらくして玉手箱を開けると、中から狂牛病やら WTC テロ事件やら炭疽菌の白煙が立ち登ってきて、すっかり頭が白くなってしまった。地球は美しい水の惑星だと確信したあの夏の日は幻だったのだろうか。

込田茂夫

社団法人　西多摩医師会　平成13年11月1日発行

会長　宮川栄次　〒198-0044 東京都青梅市西分町3-103　TEL 0428 (23) 2171・FAX 0428 (24) 1615

会報編集委員会　森本　晉
石井好明　神尾重則　片平潤一　込田茂夫
清水佐和道　高水松夫　田村啓彦　細谷純一郎

印刷所　マスダ印刷　TEL 0428 (22) 3047・FAX 0428 (22) 9993

健康が 21世紀の扉を開く

命の輝きを見つめ続けて‥‥
㈱武蔵臨床検査所

食品と院内の環境を科学する
F・Sサービス

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309－8
TEL 042-964-2621　FAX 042-964-6659

うれしい明日が見えてくる。

夢にあふれた素敵な星の王子様トフィールーと犬のルールーが、たましん総合口座のキャラクターとして人気上昇中。総合口座通帳はじめ、キャッシュカード、2wayカード、定期積金100通帳などで大活躍です。トフィールーと一緒に夢のあるくらしをはじめましょう。

TOFFEEROO

© 1989,1991 SANRIO CO.,LTD

Adrift in a sea of stars,
I could float forever,
Comets tickling my toes...

多摩のマイバンク
たましん
多摩中央信用金庫

最新のテクノロジーが計測します
そして、人の眼と心が記録します

臨床検査のパイオニア

保健科学研究所

本　　社 〒240 横浜市保土ヶ谷区神戸町106 TEL/045-333-1661(大代表)

仙 台 支 社 〒983 仙台市宮城野区扇町1－3－5 TEL/022-236-9345(大代表)